高 3 スタンダードレベル英語 リーディング<長文演習編>

この講座は，日東駒専・産近甲龍に代表される中堅私立大学を志望する生徒のための講座となっております。このテキストの全ての問題が，上記を代表とした私立大学で実際に出題されたものです。

一番重要なこととしては，授業を受けるだけでは，英語の成績は一切上がらないことを覚えておいてください。長文中に出てきた単語，熟語を繰り返して覚えること。授業後に音声を聴きながら必ず 10 回は音読をすること。そうして，1 つの長文を自分のものにすることで，初めて他の英文にも応用できる知識が身につくことをお忘れなく。

その上で授業内では，独学では気付かなかった視点，触れることのない知識，決して見えることのない景色をお見せします。

皆さんの予習と復習とが合わさって，初めてこの授業が完成することをお忘れなく。

肘井　学

目　次

はじめに　授業の受け方と英語の勉強法……p4
第１講　長文問題演習①……p10
第２講　長文問題演習②……p20
第３講　長文問題演習③……p30
第４講　長文問題演習④……p40
第５講　長文問題演習⑤……p50
第６講　長文問題演習⑥……p62
第７講　長文問題演習⑦……p72
第８講　長文問題演習⑧……p82

はじめに　授業の受け方と英語の勉強法

一，予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文全てを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず他の文にも出てくるものです！！

① 問題を解く (**1 講につき 30 分〜1 時間**)
② 全文の構文を把握しながら，意味を取る
③ わからない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味合わせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。辞書を自分の手で引けば引くほど，単語の意味が定着しやすくなります。
④ 前置詞の作るかたまりを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する (and, but, or)
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する (it, they, them, this)
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の三用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④〜⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業では自分の精度を確認してください。

二，講義について

①　第 1 講～第 8 講へと進むにつれて，徐々に英文が長くなり，難易度も上がってきます。予習の段階で全てわかる必要はありません。講義を聞いて，解答と照らし合わせた復習時に理解できていれば問題ありません。

②　一部記述問題がありますが，授業中は**全訳を書き写すことに専念するのはおやめください**。全訳は解答にありますので，授業後に照らし合わせて確認してください。授業中は，**徹底して理解**することに努めていただいて，**訳を暗記するのではなくて，訳の方法を理解すること**が未知の英文にも役立ちます。

③　授業中眠くなる時があるのは, 私もいたいほどわかります。ただし, こらえること。講義動画は，15 分前後であえて区切ってあります。

三，復習について

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒達に伝授している秘伝です。何万人も生徒を教えてきて，これ以上に成績を上げる方法は，いまだ思い付きません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，僕が練りに練ったその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**1 つの文章に対する学習の密度を上げる。**それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までの僕の生徒達が証明してくれています。

復習その一，本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュや括弧を利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまで 1 つの意味のかたまりで，どこがどこを修飾しているか確認して，意味を取っていく。

復習その二，知らない単語を，全て覚える

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，

① 日本語とセットで，英語／日本語の順に，**3 回書いて覚える**

② 日本語とセットで，英語／日本語の順に，**10 回唱えて覚える**

⇒ 2，3 回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！ 暗記に必要なのは，繰り返すこと。英語のできる子達は，人より多く繰り返しているだけです！！

また，講義内の単語イディオムチェックは重要語彙リストから出題するので，必ず全て正解できるようにしましょう。

復習その三，文章を 10 回 (長い文章は 5 回) 音読する

音読の具体的な方法と効果を説明します。

※音読の際は，「音読トレーニング」の音声を活用しましょう。

① 自分なりの発音でよいから，一文目を発声する (自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で)。

(参考) He could not explain the reason for his instinctive avoidance of them.

(ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズインスティンクティヴアヴォイダンスオブゼム)

②　次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。
　彼は，彼が本能で彼等を避ける理由を説明できなかった。

　この手順で，最後まで読む。１回読むごとに，解答の各講の最後にある音読用白文の右上の数字に１つ斜線を入れていく。これを 10 回繰り返す。
　１～８回目までは，英文を見ながら発声して，残りの２回は，英文を見ずに，音声だけを頼りに発声してみる。

　効果としては，まず**単語を生きた状態で学べること**。単語１つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

　次に，**正確な構文力が付くこと**。構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。

　最後に，実はこの方法こそが，皆さんが求める**速読への最大の近道**なんです！！
１回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の意味があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なのが原因なんです！！　そして当然，**リスニングの力**も付きます。

　10 回目に読んだ時のスピードと初回を比較してみてください。10 回目はなんと早く読めることでしょうか。単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです！！　英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読を徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

　個の単語力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです！！

　あとは，これを一日１文，１週間で５文やってみてください。早い人で３ヶ月で見違えるような効果が生まれてきます。僕の英語の授業を完成させるかどうかは，みなさんの復習次第です。

背景知識のコラム一覧

第１講　多言語学習のメリット
第２講　掃除の効用
第３講　地球温暖化
第４講　男性の育児参加について
第５講　モンスター・ペアレント
第６講　政治とサッカーの関係
第７講　日本のアニメ・漫画文化
第８講　日本における女性の社会進出

第１講　長文問題演習①

ポイント

❶ 形容詞のカタマリ
❷ 名詞のカタマリ
❸ 論理展開の導入

次の英文を読んで，各問の答えとして最も適切なものを，それぞれ１つずつ選びなさい。

Today around the world, there are more people who can use two or more languages than those who can use only one. For example, many European people are bilingual or multilingual. In a study by the European Commission, 56 percent said they could speak in a language other than their mother tongue. The U.S. is often seen as a nation where people use only English. Yet even there, change is taking place. A U.S. government study showed that in the 27 years since 1980, the number of people who reported speaking a non-English language at home rose 140 percent. Many children around the world regularly use not only their first but a combination of languages. One study by the Associated Press placed the number at up to 66 percent.

ポイント❶ 形容詞のカタマリ part1

①[　　　　　　　　　　　　　　　　]

・Heaven helps those who help themselves.
「天は自ら助くるものを助く。」

②[　　　　　　　　　　　　　　　　]

・Many people all over the world know the singer.
「世界中の多くの人がその歌手を知っている。」

ポイント❷ 名詞のカタマリ part1

①[　　　　　　　　　　　　　　　　]

・She said that she would come.
「彼女は来ると言った。」

②[　　　　　　　　　　　　　　　　]

・Eating breakfast is very good for health.
「朝食を食べることはとても健康的だ。」

Being bilingual or multilingual helps people in a variety of ways. For one, it makes it easier to communicate with people of other cultures. A person who knows a second language has the ability to learn another culture through its own forms of communication — from the inside, we might say. He or she might meet people that others would never have the chance to meet. But that is not all. Being able to use another language also helps in various thinking tasks. For example, research has shown that people who use two or more languages can keep their minds focused better than those who do not. People who know more than one language also do better at switching from one task to another.

●形式目的語の it

・He thought it rude to say that.
「彼はそんなことを言うのは失礼だと思った。」
⇒［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

ポイント❶ 形容詞のカタマリ part2

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］
・He knows the way to pass the exam.
「彼はその試験に合格する方法を知っている。」

Being bilingual or multilingual has plusses for people of a wide range of ages. For instance, it can help even seven-month-old children learn how to react to new and changing situations. On the other hand, when people grow older, knowing more than one language can slow down the process of losing thinking ability. Also, knowing more than one language does not help only people who grew up bilingual or multilingual. The benefits described above are also seen in people who learn a second language later in life.

（北星学園大学）

ポイント❸ 論理展開の導入

① 抽象⇒具体の視点　＝　何の例えかを考える !!

“What does smoking do to the body?”

“For example, it is a main cause of lung cancer.”

「喫煙は体にどんな影響をもたらしますか。」

「たとえば，肺がんの主要因になります。」

② 対比の視点　＝　何と何がどんな点で対比されているかを考える !!

My house is very old. On the other hand, yours is very new.

「私の家はとても古い。一方で，あなたの家はとても新しい。」

③ 追加の視点　＝　何にどんな情報が追加されたかを考える !!

He is an actor, and also a singer.「彼は俳優であり，歌手でもある。」

ポイント❷ 名詞のカタマリ part2

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

・He will probably know how to solve the question.

「彼はおそらくその問題の解き方を知っているだろう。」

ポイント❶ 形容詞のカタマリ part3

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

・The book written by a famous singer is on a table.

「有名な歌手が書いた本は，テーブルの上にある。」

No.1　According to the article, more people know (　　).

① two or more languages than know one

② one language than know two

③ two languages than know three

④ how to speak another language than read one

No.2　This article describes (　　).

① which countries have the most second language learners

② the places where the most language teachers work

③ how knowing other languages can help people

④ when people are likely to become bilingual

No.3　This article gives examples of types of people that (　　).

① can be helped by learning another language

② learn languages easiest

③ are the quickest at gaining second language skills

④ learn a language later in life

No.4　According to the article, almost two out of three (　　) know more than one language.

① researchers　　② students

③ older European people　　④ children

背景知識　多言語学習のメリット

●多言語学習のメリット

① 他文化の人と意思疎通ができる

② 集中力が上がる・マルチタスクを可能にする

③ 適応力が身につく・認知症の進行を遅らせることができる

④ 複眼的思考を手に入れる

・water ＝「水」ではない!?

・make a difference がなぜ「重要だ」の意味になるか？

・risk の捉え方

NOTE

高 3 スタンダードレベル英語 リーディング<長文演習編>
第 1 講　解答

解答

No.1　①　　No.2　③　　No.3　①　　No.4　④

問題と選択肢の訳

No.1　記事によると，より多くの人が（　　　　）を知っている。
① 一言語より二言語かそれ以上の複数言語
② 二言語より一言語
③ 三言語より二言語
④ 他言語を読むより話す方法

No.2　本記事は（　　　　）を説明している。
① 第二言語学習者が最も多い国はどこか
② 最も多くの語学教師が働く場所
③ 他言語を知ることがいかに人々の助けとなるか
④ 人々がいつ二言語話者になる可能性が高いのか

No.3　本記事は（　　　　）人々のタイプの例を提示している。
① 他言語を学ぶことが一助となる
② 最も簡単に言語を学ぶ
③ 最も早く第二言語スキルを習得する
④ 中年期以降に言語を学ぶ

No.4　記事によると, ほぼ三人に二人の（　　　　）は二つ以上の言語を知っている。
① 研究者たち
② 学生たち
③ 年配のヨーロッパ人
④ 子供たち

本文の全訳

今日，世界中では，一つの言語しか使えない人よりも，二つ以上の言語を使える人の方が多い。たとえば，多くのヨーロッパ人は二言語または多言語を使いこなすバイリンガルやマルチリンガルだ。欧州委員会の調査によると，56% が母語以外の言語で話すことができると回答している。アメリカは英語しか使わない国だと思われがちだ。にもかかわらず，そこでも変化が起きている。アメリカ政府の調査によると，1980 年からの 27 年間で，自宅で英語以外の言語を話すと報告した人の数は 140% 増加した。世界中の多くの子供たちが，第一言語だけでなく，複数の言語を組み合わせて日常的に使用している。AP 通信のある調査によると，この数字は 66% に上るという。

バイリンガルまたはマルチリンガルであるということは，さまざまな面で役に立つ。第一に，異文化圏の人々との交流をより容易にする。第二言語を操る人は異なる文化を，その独自のコミュニケーションの形を通して学ぶ能力を持っている。それは他文化を内部から学ぶ能力と言えるだろう。彼もしくは彼女は，他の人が決して出会えないような人と知り合うことができるかもしれない。しかし，それだけではない。他言語を使用できるということは，さまざまな思考作業にも役に立つ。たとえば，複数言語を使う人は，使わない人よりも集中力を保つことができるという研究結果がある。複数言語を使う人は，タスクを切り替える能力にも優れている。

バイリンガルまたはマルチリンガルであることは，幅広い年齢層の人々にとってプラスになる。たとえば，生後 7 か月の子供にとってさえ，新しい状況や変化する状況にどのように反応するかを学ぶ際に役立っている。一方，年を取れば，複数言語を扱うことで，思考能力が衰える経過を遅らせることができる。また，複数言語がわかるということは，育つ過程でバイリンガルやマルチリンガルになった人にだけ有用だというわけではない。上記の利点は，後年に第二言語を学ぶ人にも見られるものだ。

第１講　重要語彙リスト

＊一つ一つ何度も繰り返して，
覚えてください

1	around the world	世界中で
2	language	言語
3	for example	例をあげると
4	European	ヨーロッパの
5	bilingual	二言語を習得している
6	multilingual	多数の言語を使いこなせる
7	study	調査研究
8	the European Commission	欧州委員会
9	mother tongue	母語
10	the U.S.	アメリカ合衆国
11	nation	国家
12	yet	それにもかかわらず
13	take place	起こる
14	government	政府
15	report	～を報告する
16	non-English language	英語以外の言語
17	regularly	定期的に
18	combination	組み合わせ
19	the Associated Press	AP 通信社　※アメリカ最大の通信社
20	a variety of	さまざまな
21	communicate with ～	～とコミュニケーションをとる
22	second language	第二言語
23	have the ability to ～	～する能力がある
24	task	作業
25	focus	（注目などを）集中させる
26	switch from A to B	A から B に切り替える
27	plus	プラスの側面
28	a wide range of ages	幅広い年代
29	for instance	たとえば
30	seven-month-old	生後７か月の
31	react to ～	～に反応する
32	situation	状況
33	on the other hand	その一方で
34	grow older	年を取る
35	slow down	遅らせる
36	process	経過
37	grow up	成長する
38	benefit	恩恵
39	describe	～を述べる
40	later in life	中年期以降に

第１講　音読用白文　①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩

Today around the world, there are more people who can use two or more languages than those who can use only one. For example, many European people are bilingual or multilingual. In a study by the European Commission, 56 percent said they could speak in a language other than their mother tongue. The U.S. is often seen as a nation where people use only English. Yet even there, change is taking place. A U.S. government study showed that in the 27 years since 1980, the number of people who reported speaking a non-English language at home rose 140 percent. Many children around the world regularly use not only their first but a combination of languages. One study by the Associated Press placed the number at up to 66 percent.

Being bilingual or multilingual helps people in a variety of ways. For one, it makes it easier to communicate with people of other cultures. A person who knows a second language has the ability to learn another culture through its own forms of communication — from the inside, we might say. He or she might meet people that others would never have the chance to meet. But that is not all. Being able to use another language also helps in various thinking tasks. For example, research has shown that people who use two or more languages can keep their minds focused better than those who do not. People who know more than one language also do better at switching from one task to another.

Being bilingual or multilingual has plusses for people of a wide range of ages. For instance, it can help even seven-month-old children learn how to react to new and changing situations. On the other hand, when people grow older, knowing more than one language can slow down the process of losing thinking ability. Also, knowing more than one language does not help only people who grew up bilingual or multilingual. The benefits described above are also seen in people who learn a second language later in life.